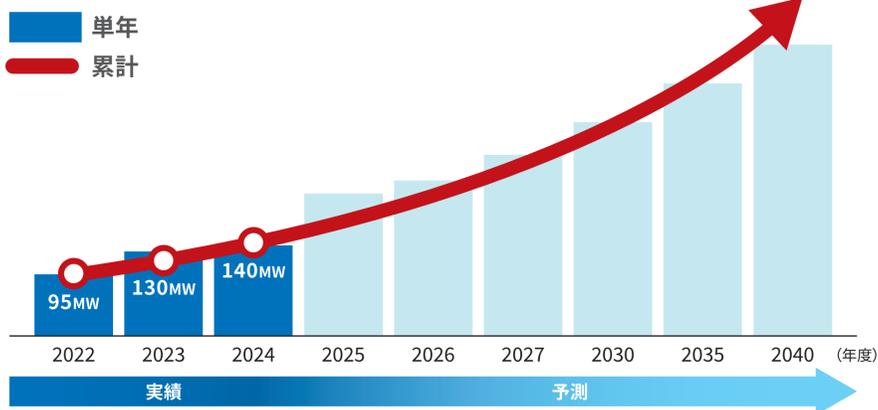


拡大するソーラーカーポート市場！

導入量推移



【参考】富士経済
出典：富士経済「2025年版太陽電池関連技術・市場の現状と将来展望」
<ソーラーカーポート、2025年度見込、2026年度以降予測>

- 法人所有の駐車場面積だけで**20GW**※規模のポテンシャル！
- 国内の産業用駐車場は**約551万台分**
- 遊休地や未利用地にも

※累計は富士経済のデータを参考にエクソルにて算出。

導入の課題

- 反射光によるトラブルやメンテナンスは？
- 設置場所の規制に対応できるのか？
- 十分な発電量が確保できるのか？
- 導入コストはどのくらい？
- 駐車のにくさは？
- 手続きが複雑そう



課題を解決する！エクソルのソリューション！

豊富な商品ラインナップ

ニーズに合ったご提案を実現！



「飛火認定 (DR)」
取得架台

国土交通省が定める「飛火認定」を取得した架台を用いることで、都市計画法の「市街地における火災の危険を防除するため定める地域」である防火地域や準防火地域、建築基準法22条指定区域にも、ソーラーカーポートを設置できます。



主なラインナップ内容

種類	台数	材質
<ul style="list-style-type: none"> 一体型 搭載型 	<ul style="list-style-type: none"> 1本足 2本足 4本足 <p>※組み合わせ可能</p>	<ul style="list-style-type: none"> アルミ ZAM など

ワンストップでご提案

設計や煩雑な手続き、工事、アフターフォローまで
全ておまかせください！



底(ひさし)としても活用可能！

お客様に最適なソーラーカーポートをご提案いたします！